

市川第 20050607 0034 号

平成17年 6月15日

千葉県知事 堂本 暁子 様

市川市長 千葉 光行

市川二期埋立計画中止に伴う行徳臨海部の課題解決の促進について

初夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本市行徳臨海部では埋立計画の検討に長い期間を要したため、漁場環境の悪化、暫定的である塩浜護岸及び市川漁港の老朽化による崩壊の危険、終末処理場計画及び市川塩浜駅周辺地区再整備の遅れなど様々な課題が発生しています。

本市としては、知事が埋立の中止を決断した際、平成13年5月14日付け文書にてこれらの課題解決を求めており、その後も機会あるごとに要望してまいりました。

しかしながら、埋立中止後、4年が経過する中で、県としては鋭意取り組まれているものの、現状は依然として変わっておりません。

一方、地元住民あるいは市議会等から、周辺住民あるいは関係者の生命・財産の保護及び生活環境の改善のために一日も早い課題解決が強く求められております。

つきましては、こうした厳しい状況を推察され以下の事項を速やかに実施していただくよう要望いたします。

記

1. 江戸川第一終末処理場の都市計画変更手続きを早急に進め、環境改善のため、今年度中にも事業に着手していただきたい。

2. 塩浜2・3丁目護岸改修について、「市川海岸塩浜地区護岸検討委員会」が設立し検討されておりますが、今年度のできる限り早い時期に事業着手され、早期に完成していただくこと。また、塩浜地区のまちづくりと整合のとれた護岸形状としていただきたい。

3. 塩浜2・3丁目と同じ暫定護岸でありながら、今回海岸保全区域に指定されなかった塩浜1丁目の護岸についても、調査の結果、空洞や全般的なゆるみがあることが判明しております。

この区域について、当面の補修を含め、本年度中に本格的な改修に着手していただきたい。